

**★第三次恵那市行財政改革大綱策定における三つの柱**

1) 厳しさを増す財政運営の中、課題への対応を将来的に見据えて実施する第二次総合計画の投資的経費を生み出すため、行政運営のさらなる効率化を図る。

**＝公の施設の適正配置と職員定数の適正化計画**

↓  
第三次行革大綱策定における中心的柱として位置づける。

2) 多様化する市民ニーズに的確に対応し市民サービスの質の向上を図る。

**＝市民目線に立った行政サービスの質の向上**

(第一次・第二次恵那市行財政改革行動計画の検証を踏まえて第三次につなげる。)

3) 職員自らが改革に取り組むべく意識をより高めることが必要不可欠であり、各部課が主体的に行財政改革に取り組むことが重要であり、地方分権と地域間競争がますます加速する中、職員個々の能力の向上とさらなる意識改革を図る。

**＝地域主権時代を担う人材育成と職員の意識改革**

(第一次・第二次恵那市行財政改革行動計画の検証を踏まえて第三次につなげる。)

**★公共施設の適正配置における全体方針**

個別施設についての今後のあり方を検討する上で、次の1から6の方針に従い検討を行う。

1. 設置目的やニーズが時勢にそぐわない施設は機能の廃止を検討する。  
機能廃止後も、利用に耐える建物については、他の用途への活用を検討する。
2. 社会状況の変化、市民ニーズの変化、財政状況を踏まえる中、施設の維持の可否を決定し統廃合を検討する。  
【例】地区のコミュニティセンターと振興事務所の機能の集約
3. 施設使用が地域等に限定される施設については積極的に譲渡を進めていく。
4. 継続して使用する施設は、耐震性や災害等の避難所における安全性の確保の観点から適切な修繕や改修を行い長寿命化を図る。
5. 地域ごとに設置する必要がない施設は、類似施設での統合を検討する。
6. 建替や大規模改修を行う場合は、地域の拠点となる複数の機能を有する施設へシフトしていく。(施設の複合化)

**★公共施設の適正配置における施設群ごとの方針**

全体方針に従い今後審議会で施設の適正配置のありかたを議論していく中で方針を決定し、第三次行財政改革大綱に明示していく。

## 第一次行財政改革・第二次行財政改革(H25まで)の金銭的な削減効果額

(単位:百万円)

実施項目	改革項目	第一次行革実績		第二次行革実績			削減効果額合計
		H18~H22	H23	H24	H25		
*組織改革	効率的な組織機構の構築	0	0	0	10.9	10.9	
*歳入の維持確保	市税等の収納率の向上	85	34	29.9	26.1	175	
	滞納処分の強化	0	0	3.5	63.8	67.3	
	ふるさと納税の推進	12	34	2.2	3.9	52.1	
	広告収入の確保	0	0	0.4	1.0	1.4	
*人件費等の見直し	職員定数の適正化	3,453	107	117.4	147.5	3824.9	
	各種審議会・委員会などの委員報酬の見直し	184	3	0	0	187	
	時間外勤務手当の縮減	52	0	4.9	0	56.9	
*公共施設の移譲、廃止と統廃合	地域集会施設の移譲と廃止	0	1	1	1	3	
	放送施設の統合	0	0	0	0	0	
	保育園の統合	6	0	28.5	28.5	63	
	商工関連施設の移譲と廃止	0	2	2	2	6	
	農林関連施設の移譲と廃止	0	0	1.2	1.3	2.5	
	土木関連施設の移譲と廃止	0	0	0	0.3	0.3	
	消防団器具庫の統廃合	0	0	0	0.2	0.2	
	教員住宅の廃止	0	0	0.1	0.1	0.2	
*公共施設の効率的な運営	福祉関連施設への指定管理者制度導入	0	0	0	0	0	
	保育園への指定管理者制度導入	31	0	22.6	22.6	76.2	
	保育園への学校給食センターからの配食	0	0	0	0	0	
	介護老人保健施設ひまわりと特別養護老人ホーム福寿苑の指定管理者制度導入	0	0	0	0	0	
	商工関連施設への指定管理者制度導入	0	0	0	0	0	
	農林関連施設への指定管理者制度導入	0	0	0	0	0	
	文化関連施設への指定管理者制度導入	0	0	0	0	0	
	学校給食センターの調理、運搬業務の民間委託	0	0	0	0	0	
	庁舎経費の削減	2	0	0	0	2	

実施項目		第一次行革実績	第二次行革実績			削減効果額
		H18～H22	H23	H24	H25	
*事務事業の改革改善とコスト削減	効率的で正確な事務処理の実施	936	0	0	0	936
	市債の繰上償還の実施	144	0	0	0	144
*補助金の適正化	補助金の適正化	440	22	73.5	136.8	672.3
*公営企業と外郭団体の経営健全化	料金収納率の向上	34	0	0	0	34
	滞納処分の強化(公営企業)	0	0	1.2	0	1.2
	介護老人保健施設の稼働率の向上	46	0	0	0	46
	水道事業の統廃合と浄水施設の統合	0	0	0	0	0
	浄水場等の管理委託と委託の広域化、組織機構の効率化	0	0	14.6	14.6	29.2
	し尿処理施設と下水道処理施設の統合と一体的運営の検討	0	0	0	0	0
	下水道事業の統合	0	0	0	0	0
*選挙投票区の見直し	投票区の見直し	3	0	0	0	3
	投票所の見直し	0	0	0	0	0
その他		990	-	-	-	990
合 計		6,436	207	310	473.9	7,426.9

出展 恵那市の経営から